

コンクリート塗装ガイドブック

日本ペイントの提案仕様

■ 仕様別機能一覧

機能	仕様名称	仕様 No.	機能									
			中性化	塩害	ひび割れ	アル骨	凍害	耐疲労	はく落	視認性		
コンクリート片はく落防止機能	タフガードQ-R工法 (NETIS KK-040054-VE)	A種仕様	TG-216	○	○	◎	○	(○)		○		
		B種仕様	TG-217	○	○	○	○	(○)		△		
	タフガードスマートバルーン工法 (NETIS KK-050044-VR)	1000仕様	TG-141	○	○	◎	○	(○)		○		
		500×2仕様	TG-142	○	○	◎	○	(○)		○		
		500仕様	TG-143	○	○	○	○	(○)		△		
	連続繊維シート工法	タフガードスマートBeメッシュ工法		TG-BeME-1	○	○	◎	○	(○)		○	
		タフガードスマートVCメッシュ工法	VC- A仕様	TG-226-1	○	○	○				○	○
		タフガードガラスクロス	A仕様	TG-137	○	○	△				○	
			B仕様	TG-138	○	○	△				○	
GCL90仕様	TG-115-1	○	○	△				○				
長期耐久性	タフガードスマートMPI工法(NETIS KK-080027-A)		TG-218	○	○	◎	○	○	◎			

※空欄部および(○)は規格試験未取得です。

タフガード Q-R 工法 A 種仕様

ポリマーセメントモルタル／エポキシ系プライマー／ウレタン／ウレア系中塗／柔軟形ふっ素系上塗

主な機能：中性化、塩害、ひび割れ、アル骨、はく落

工程	塗料名 (一般名称)	目標膜厚 (μm)	標準使用量 (kg/m^2)	塗装方法	塗装間隔 (23°C)	シンナー名 (希釈率)
表面処理	サンダーケレン・シンナー拭き・ブラシやエアーブロー・その他規定された方法により、段差修正やレイトンス・塩分・油脂分などの異物や脆弱層を除去し、施工に適した状態にする。また、欠損部、鉄筋露出部や漏水がある場合は別途鉄筋防さび、埋め戻しなどの断面修復や止水、導水処理を事前に実施する。					
素地調整	タフガード EW フィラー (エポキシ系ポリマーセメントモルタル)	—	1.00	へら こて	16 時間以上 ～ 14 日以内	—
プライマー	タフガード R-W プライマー (エポキシ樹脂系水性ウレタンプライマー)	—	0.04	ローラー はけ	2 時間以上 ～ 5 日以内	水道水 (100%)
中塗	タフガード Q-R (ウレタン／ウレア樹脂系塗料中塗)	1000	1.40	へら こて	2 時間以上 ～ 3 日以内	—
上塗	タフガード FD 上塗 (柔軟形ふっ素樹脂塗料上塗)	30	0.12	ローラー はけ	—	タフガードウレタンシンナー (10～20%)

*1 ポリマーセメントモルタルの使用量はコンクリート素地の状態によって大幅に変動します。

*2 「タフガード FD 上塗」は淡彩色での対応となります。

● 製品安全に関する詳細な内容は、製品安全データシート (MSDS) をご参照ください。

タフガード Q-R 工法 B 種仕様

ポリマーセメントモルタル／エポキシ系プライマー／ウレタン／ウレア系中塗／柔軟形ふっ素系上塗

主な機能：中性化、塩害、ひび割れ、アル骨、はく落

工程	塗料名 (一般名称)	目標膜厚 (μm)	標準使用量 (kg/m^2)	塗装方法	塗装間隔 (23°C)	シンナー名 (希釈率)
表面処理	サンダーケレン・シンナー拭き・ブラシやエヤーブロー・その他規定された方法により、段差修正やレイタンス・塩分・油脂分などの異物や脆弱層を除去し、施工に適した状態にする。また、欠損部、鉄筋露出部や漏水がある場合は別途鉄筋防さび、埋め戻しなどの断面修復や止水、導水処理を事前に実施する。					
素地調整	タフガード EW フィラー (エポキシ系ポリマーセメントモルタル)	—	1.00	へら こて	16 時間以上 ～ 14 日以内	—
プライマー	タフガード R-W プライマー (エポキシ樹脂系水性ウレタンプライマー)	—	0.04	ローラー はけ	2 時間以上 ～ 5 日以内	水道水 (100%)
中塗	タフガード Q-R (ウレタン／ウレア樹脂系塗料中塗)	500	0.70	へら こて	2 時間以上 ～ 3 日以内	—
上塗	タフガード FD 上塗 (柔軟形ふっ素樹脂塗料上塗)	30	0.12	ローラー はけ	—	タフガードウレタンシンナー (10～20%)

*1 ポリマーセメントモルタルの使用量はコンクリート素地の状態によって大幅に変動します。

*2 「タフガード FD 上塗」は淡彩色での対応となります。

● 製品安全に関する詳細な内容は、製品安全データシート (MSDS) をご参照ください。

タフガードスマート バルーン工法 1000 仕様

エポキシ系プライマー／エポキシ系パテ／厚膜柔軟形ポリウレタン系中塗／柔軟形ポリウレタン系上塗

主な機能：中性化、塩害、ひび割れ、アル骨、はく落

工 程	塗 料 名 (一般名称)	目標膜厚 (μm)	標準使用量 (kg/m^2)	塗装方法	塗装間隔 (23°C)	シンナー名 (希釈率)
素地調整	サンダーケレン・シンナー拭き・ブラシやエアーブロー・その他規定された方法により、段差修正やレイトンス・塩分・油脂分などの異物や脆弱層を除去し、施工に適した状態にする。また、欠損部、鉄筋露出部や漏水がある場合は別途鉄筋防さび、埋め戻しなどの断面修復や止水、導水処理を事前に実施する。					
プライマー	タフガードEプライマー (エポキシ樹脂プライマー)	—	0.10	ローラー はけ	4時間以上 ～ 7日以内	タフガードエポキシシンナー (0～20%)
パテ	タフガードEパテN-2 (エポキシ樹脂パテ)	—	0.50	へら こて	16時間以上 ～ 7日以内	—
中塗	タフガードBD中塗#100 (厚膜柔軟形ポリウレタン樹脂塗料中塗)	1000	1.80	ローラー はけ へら こて	16時間以上 ～ 5日以内	タフガードウレタンシンナー (0～5%)
上塗	タフガードUD上塗 (柔軟形ポリウレタン樹脂塗料上塗)	30	0.12	ローラー はけ	—	タフガードウレタンシンナー (10～20%)

*1 パテの使用量は、コンクリート素地の状態によって大幅に変動します。

*2 中塗りの塗装はローラー(ウール、マスチック)などで配り、こて(金、ゴム)で仕上げる方法を推奨致します。

● 製品安全に関する詳細な内容は、製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。

タフガードスマート バルーン工法 500×2 仕様

エポキシ系プライマー／エポキシ系パテ／厚膜柔軟形ポリウレタン系中塗／柔軟形ポリウレタン系上塗

主な機能：中性化、塩害、ひび割れ、アル骨、はく落

工程	塗料名 (一般名称)	目標膜厚 (μm)	標準使用量 (kg/m^2)	塗装方法	塗装間隔 (23℃)	シンナー名 (希釈率)
素地調整	サンダーケレン・シンナー拭き・ブラシやエアーブロー・その他規定された方法により、段差修正やレイタンス・塩分・油脂分などの異物や脆弱層を除去し、施工に適した状態にする。また、欠損部、鉄筋露出部や漏水がある場合は別途鉄筋防さび、埋め戻しなどの断面修復や止水、導水処理を事前に実施する。					
プライマー	タフガードEプライマー (エポキシ樹脂プライマー)	—	0.10	ローラー はけ	4時間以上 ～ 7日以内	タフガードエポキシシンナー (0～20%)
パテ	タフガードEパテN-2 (エポキシ樹脂パテ)	—	0.50	へら こて	16時間以上 ～ 7日以内	—
中塗(1)	タフガードBD中塗#100 (厚膜柔軟形ポリウレタン樹脂塗料中塗)	500	0.90	ローラー はけ へら こて	16時間以上 ～ 5日以内	タフガードウレタンシンナー (0～5%)
中塗(2)	タフガードBD中塗#100 (厚膜柔軟形ポリウレタン樹脂塗料中塗)	500	0.90	ローラー はけ へら こて	16時間以上 ～ 5日以内	タフガードウレタンシンナー (0～5%)
上塗	タフガードUD上塗 (柔軟形ポリウレタン樹脂塗料上塗)	30	0.12	ローラー はけ	—	タフガードウレタンシンナー (10～20%)

*1 パテの使用量は、コンクリート素地の状態によって大幅に変動します。

*2 中塗りの塗装はローラー(ウール、マスチック)などで配り、こて(金、ゴム)で仕上げる方法を推奨致します。

● 製品安全に関する詳細な内容は、製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。

タフガードスマート バルーン工法 500 仕様

エポキシ系プライマー／エポキシ系パテ／厚膜柔軟形ポリウレタン系中塗／柔軟形ポリウレタン系上塗

主な機能：中性化、塩害、ひび割れ、アル骨、はく落

工程	塗料名 (一般名称)	目標膜厚 (μm)	標準使用量 (kg/m^2)	塗装方法	塗装間隔 (23°C)	シンナー名 (希釈率)
素地調整	サンダーケレン・シンナー拭き・ブラシやエアーブロー・その他規定された方法により、段差修正やレイトンス・塩分・油脂分などの異物や脆弱層を除去し、施工に適した状態にする。また、欠損部、鉄筋露出部や漏水がある場合は別途鉄筋防さび、埋め戻しなどの断面修復や止水、導水処理を事前に実施する。					
プライマー	タフガードEプライマー (エポキシ樹脂プライマー)	—	0.10	ローラー はけ	4時間以上 ～ 7日以内	タフガードエポキシシンナー (0～20%)
パテ	タフガードEパテN-2 (エポキシ樹脂パテ)	—	0.50	へら こて	16時間以上 ～ 7日以内	—
中塗	タフガードBD中塗#100 (厚膜柔軟形ポリウレタン樹脂塗料中塗)	500	0.90	ローラー はけ へら こて	16時間以上 ～ 5日以内	タフガードウレタンシンナー (0～5%)
上塗	タフガードUD上塗 (柔軟形ポリウレタン樹脂塗料上塗)	30	0.12	ローラー はけ	—	タフガードウレタンシンナー (10～20%)

*1 パテの使用量は、コンクリート素地の状態によって大幅に変動します。

*2 中塗りの塗装はローラー(ウール、マスチック)などで配り、こて(金、ゴム)で仕上げる方法を推奨致します。

● 製品安全に関する詳細な内容は、製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。

タフガードスマート Be メッシュ工法

エポキシ系プライマー／エポキシ系パテ／厚膜柔軟形ポリウレタン系接着剤兼用中塗／ビニロンメッシュ／柔軟形ポリウレタン系上塗

主な機能：中性化、塩害、ひび割れ、アル骨、はく落

工程	塗料名 (一般名称)	目標膜厚 (μm)	標準使用量 (kg/m^2)	塗装方法	塗装間隔 (23°C)	シンナー名 (希釈率)
素地調整	サンダーケレン・シンナー拭き・ブラシやエアーブロー・その他規定された方法により、段差修正やレイタンス・塩分・油脂分などの異物や脆弱層を除去し、施工に適した状態にする。また、欠損部、鉄筋露出部や漏水がある場合は別途鉄筋防さび、埋め戻しなどの断面修復や止水、導水処理を事前に実施する。					
プライマー	タフガード E-VM 用プライマー (エポキシ樹脂プライマー)	—	0.15	ローラー はけ	16 時間以上 ～ 7 日以内	タフガードエポキシシンナー (0～3%)
パテ	タフガード E パテ N-2 (エポキシ樹脂パテ)	—	0.50	へら こて	16 時間以上 ～ 7 日以内	—
含浸接着中塗	タフガード BD 中塗 #100 (厚膜柔軟形ポリウレタン樹脂含浸接着剤兼中塗)	900	0.50	ローラー へら こて	貼付け 30 分以内	タフガードウレタンシンナー (0～3%)
貼付	トリネオ TSS-1810-Y ソフト (ビニロン 3 軸メッシュ)		※注 1 1.0(m^2)	ローラー へら こて	直ちに ～ 5 日以内	—
含浸接着中塗	タフガード BD 中塗 #100 (厚膜柔軟形ポリウレタン樹脂含浸接着剤兼中塗)		0.50	ローラー へら こて	16 時間以上 ～ 5 日以内	タフガードウレタンシンナー (0～3%)
上塗	タフガード UD 上塗 (柔軟形ポリウレタン樹脂塗料上塗)	30	0.12	ローラー はけ	—	タフガードウレタンシンナー (10～20%)

※注 1. ビニロン 3 軸メッシュは重ねしろ 10 cm を考慮し数量計算してください。

*1 パテの使用量はコンクリート素地の状態によって大幅に変動します。

*2 トリネオ TSS-1810-Y ソフトはユニチカ(株)の製品です。

● 製品安全に関する詳細な内容は、製品安全データシート (MSDS) をご参照ください。

タフガードスマート VC メッシュ工法 VC -A 仕様

速乾形特殊クリヤーパテ / 柔軟形特殊クリヤーパテ / ガラス繊維メッシュ / 柔軟形特殊クリヤーパテ

主な機能：中性化、塩害、ひび割れ、はく落、視認性

工 程	塗 料 名 (一般名称)	目標膜厚 (μm)	標準使用量 (kg/m^2)	塗装方法	塗装間隔 (23°C)	シンナー名 (希釈率)
素地調整	サンダーケレン・シンナー拭き・ブラシやエアブロー・その他規定された工法により、段差修正やレイトンス・塩分・油脂分などの異物や脆弱層を除去し、施工に適した状態にする。又、欠損部、鉄筋露出部や漏水がある場合は別途鉄筋防錆、埋め戻し等の断面修復や止水、導水処理を事前に実施する。					
プライマー	タフガードクリヤープライマー (速乾形特殊クリヤープライマー)	—	0.12 ^{※1・2} ～ 0.17	はけ ローラー	30分以上 ～ 7日以内	—
パテ	タフガードクリヤーパテ (柔軟形特殊クリヤーパテ)	750 ^{※5}	0.54 ^{※3} ～ 0.68	へら こて	直ちに ～ 30分以内	—
メッシュ	GN-44105 ^{※4} (ガラス繊維メッシュ)		1.1 (m^2)	へら こて	30分以上 ～ 5日以内	—
上塗	タフガードクリヤーパテ (柔軟形特殊クリヤー塗料)		0.36	へら こて	—	—

※1 プライマーの標準使用量はコンクリート素地の状態によって大幅に変動し、場合により標準使用量を超えることがあります。

※2 吸い込みがほとんどない新設基材の場合は1回塗装でも対応可能ですが、改修時は2回以上の塗装が必須となります。プライマー塗装後の状態により、視認性に大きな影響を与えますので、指触で成膜を確認できるまで十分な塗装回数を確保してください。コンクリート素地の凹凸が大きくて判断が難しい場合は霧吹きで水を吹きかけ、水をはじかずに濡れ色になった場合は再度塗装してください。また、水を吹きかけて判断した場合は、付着した水を十分にふき取った後、 $23^\circ\text{C} \times 30$ 分以上の間隔を空けてから再塗装してください。

※3 パテの標準使用量はコンクリート素地の状態によって大幅に変動します。パテは厚膜になると白濁します(躯体の保護性能には問題ありません)ので、できるだけコテのエッジを立て塗装し、主に巣穴充填等に使用してください。素地のひび割れ、巣穴などの深さが5mmを超える等凹凸が著しい場合やパテの使用量が $0.68\text{kg}/\text{m}^2$ を超えることが予測される場合は、プライマー塗装前に補修材にて修復を行ってください。

※4 GN-44105は倉敷紡績(株)の製品です。

※5 膜厚はパテ工 $0.54\text{kg}/\text{m}^2$ 、仕上げ工 $0.36\text{kg}/\text{m}^2$ で塗装した場合の参考値です。

- グレ防止と視認性確保のため、過膜厚にならない様にご注意ください。
- 躯体の色相が黒っぽい場合や施工環境により、塗膜本来の色相(白色系クリヤー)が目立つことがあります。
- 製品安全に関する詳細な内容は、安全データシート(SDS)をご参照ください。

タフガードガラスクロス A 仕様

エポキシ系プライマー／エポキシ系パテ／エポキシ系接着剤／ガラスクロス層／柔軟形エポキシ系中塗／柔軟形ポリウレタン系上塗

主な機能：中性化、塩害、ひび割れ、はく落

工程	塗料名 (一般名称)	目標膜厚 (μm)	標準使用量 (kg/m^2)	塗装方法	塗装間隔 (23°C)	シンナー名 (希釈率)
素地調整	サンダーケレン・シンナー拭き・ブラシやエアーブロー・その他規定された方法により、段差修正やレイタンス・塩分・油脂分などの異物や脆弱層を除去し、施工に適した状態にする。また、欠損部、鉄筋露出部や漏水がある場合は別途鉄筋防さび、埋め戻しなどの断面修復や止水、導水処理を事前に実施する。					
プライマー	タフガード E プライマー (エポキシ樹脂プライマー)	—	0.10	ローラー はけ	16 時間以上 ～ 7 日以内	タフガードエポキシシンナー (0～20%)
パテ	タフガード E パテ N-2 (エポキシ樹脂パテ)	—	0.50	へら こて	16 時間以上 ～ 7 日以内	—
接着	タフガード E クロス用中塗 N (エポキシ樹脂接着剤)	500	0.30	ローラー へら こて	貼り付け 30 分以内	—
貼付	ガラスクロス (平織 #200)		※注 1 1.0(m^2)	—	直ちに ～ 7 日以内	—
含浸目詰	タフガード E クロス用中塗 N (エポキシ樹脂接着剤)		0.20	ローラー へら こて	16 時間以上 ～ 7 日以内	—
中塗	タフガード ED 中塗 (柔軟形エポキシ樹脂塗料中塗)	60	0.26	ローラー はけ	16 時間以上 ～ 7 日以内	タフガードエポキシシンナー (0～5%)
上塗	タフガード UD 上塗 (柔軟形ポリウレタン樹脂塗料上塗)	30	0.12	ローラー はけ	—	タフガードウレタンシンナー (10～20%)

※注 1. ガラスクロスは重ねしろ幅 10 cm を考慮し、数量計算してください。

*1 パテの使用量は、コンクリート素地の状態によって大幅に変動します。

● 製品安全に関する詳細な内容は、製品安全データシート (MSDS) をご参照ください。

タフガードガラスクロス B 仕様

エポキシ系プライマー／エポキシ系パテ／エポキシ系接着剤／ガラスクロス二層／柔軟形エポキシ系中塗／柔軟形ポリウレタン系上塗

主な機能：中性化、塩害、ひび割れ、はく落

工程	塗料名 (一般名称)	目標膜厚 (μm)	標準使用量 (kg/m^2)	塗装方法	塗装間隔 (23°C)	シンナー名 (希釈率)
素地調整	サンダーケレン・シンナー拭き・ブラシやエアーブロー・その他規定された方法により、段差修正やレイタンス・塩分・油脂分などの異物や脆弱層を除去し、施工に適した状態にする。また、欠損部、鉄筋露出部や漏水がある場合は別途鉄筋防さび、埋め戻しなどの断面修復や止水、導水処理を事前に実施する。					
プライマー	タフガードEプライマー (エポキシ樹脂プライマー)	—	0.10	ローラー はけ	16時間以上 ～ 7日以内	タフガードエポキシシンナー (0～20%)
パテ	タフガードEパテN-2 (エポキシ樹脂パテ)	—	0.50	へら こて	16時間以上 ～ 7日以内	—
接着	タフガードEクロス用中塗N (エポキシ樹脂接着剤)	1000	0.30	ローラー へら こて	貼り付け 30分以内	—
貼付(1)	ガラスクロス (平織 #200)		※注1 1.0(m^2)	—	直ちに ～ 7日以内	—
含浸目詰(1)	タフガードEクロス用中塗N (エポキシ樹脂接着剤)		0.20	ローラー へら こて	貼り付け 30分以内	—
貼付(2)	ガラスクロス (平織 #200)		※注1 1.0(m^2)	—	直ちに ～ 7日以内	—
含浸目詰(2)	タフガードEクロス用中塗N (エポキシ樹脂接着剤)		0.20	ローラー へら こて	16時間以上 ～ 7日以内	—
中塗	タフガードED中塗 (柔軟形エポキシ樹脂塗料中塗)	60	0.26	ローラー はけ	16時間以上 ～ 7日以内	タフガードエポキシシンナー (0～5%)
上塗	タフガードUD上塗 (柔軟形ポリウレタン樹脂塗料上塗)	30	0.12	ローラー はけ	—	タフガードウレタンシンナー (10～20%)

※注1. ガラスクロスは重ねしろ幅 10 cm を考慮し、数量計算してください。

*1 パテの使用量は、コンクリート素地の状態によって大幅に変動します。

● 製品安全に関する詳細な内容は、製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。

タフガードガラスクロス GCL90 仕様

エポキシ系プライマー／エポキシ系パテ／エポキシ系接着剤／ガラスクロス層／エポキシ系中塗／ポリウレタン系上塗

主な機能：中性化、塩害、ひび割れ、はく落

工程	塗料名 (一般名称)	目標膜厚 (μm)	標準使用量 (kg/m^2)	塗装方法	塗装間隔 (23°C)	シンナー名 (希釈率)
素地調整	サンダーケレン・シンナー拭き・ブラシやエアーブロー・その他規定された方法により、段差修正やレイタンス・塩分・油脂分などの異物や脆弱層を除去し、施工に適した状態にする。また、欠損部、鉄筋露出部や漏水がある場合は別途鉄筋防さび、埋め戻しなどの断面修復や止水、導水処理を事前に実施する。					
プライマー	タフガードE用プライマー (エポキシ樹脂プライマー)	—	0.10	ローラー はけ	16時間以上 ～ 7日以内	タフガードエポキシシンナー (0～20%)
パテ	タフガードEパテN-2 (エポキシ樹脂パテ)	—	0.40	へら こて	16時間以上 ～ 7日以内	—
接着	タフガードEクロス用中塗N (エポキシ樹脂接着剤)	450以上	0.30	ローラー へら こて	貼り付け 30分以内	—
貼付	ガラスクロス (GCL90 N100)		※注1 1.0(m^2)	—	直ちに ～ 7日以内	—
含浸目詰	タフガードEクロス用中塗N (エポキシ樹脂接着剤)		0.20	ローラー へら こて	16時間以上 ～ 7日以内	—
中塗	タフガードE中塗 (エポキシ樹脂塗料中塗)	60以上	0.12	ローラー はけ	16時間以上 ～ 3日以内	タフガードエポキシシンナー (0～5%)
上塗	タフガードU上塗 (ポリウレタン樹脂塗料上塗)		0.12	ローラー はけ	—	タフガードウレタンシンナー (10～20%)

※注1. ガラスクロスは重ねしろ幅10cmを考慮し、数量計算してください。

*1 この仕様は旧首都高速道路公団の高欄外面および水切り部補修仕様に適合します。

*2 パテの使用量は、コンクリート素地の状態によって大幅に変動します。

*3 ガラスクロス GCL 90 N100 はユニチカ㈱の製品です。

● 製品安全に関する詳細な内容は、製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。

タフガードスマート MP(マルチプロテクト)工法

エポキシ系プライマー／エポキシ系パテ／厚膜超柔軟形ポリブタジエン系中塗／柔軟形ふっ素系上塗

主な機能：中性化、塩害、ひび割れ、アル骨、凍害、耐疲労

工 程	塗 料 名 (一般名称)	目標膜厚 (μm)	標準使用量 (kg/m^2)	塗装方法	塗装間隔 (23℃)	シンナー名 (希釈率)
素地調整	サンダーケレン・シンナー拭き・ブラシやエアーブロー・その他規定された方法により、段差修正やレイトンス・塩分・油脂分などの異物や脆弱層を除去し、施工に適した状態にする。また、欠損部、鉄筋露出部や漏水がある場合は別途鉄筋防さび、埋め戻しなどの断面修復や止水、導水処理を事前に実施する。					
プライマー	タフガード E プライマー (エポキシ樹脂プライマー)	—	0.10	ローラー はけ	4 時間以上 ～ 7 日以内	タフガードエポキシシンナー (0～20%)
パ テ	タフガード E パテ N-2 (エポキシ樹脂パテ)	—	0.50	へら こて	16 時間以上 ～ 7 日以内	—
中 塗	タフガード BD 中塗 #60 (厚膜超柔軟形ポリブタジエン樹脂系塗料中塗)	500	0.84	ローラー はけ へら こて	16 時間以上 ～ 3 日以内	タフガードウレタンシンナー (0～5%)
上 塗	タフガード FD 上塗 (柔軟形ふっ素樹脂塗料上塗)	30	0.12	ローラー はけ	—	タフガードウレタンシンナー (10～20%)

*1 パテの使用量は、コンクリート素地の状態によって大幅に変動します。

*2 中塗りの塗装はローラー（ウール、マスチック）などで配り、こて（金、ゴム）で仕上げる方法を推奨します。

*3 「タフガード FD 上塗」は淡彩色での対応となります。

● 製品安全に関する詳細な内容は、製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。